

安全データシート(SDS)

作成日 2016年6月9日

1. 化学品（製品）及び会社情報

製 品 名 : JA-70 ロックウールガスケット
会 社 名 : 株式会社ジャパンアイビック
会 社 住 所 : 〒262-0045 千葉県花見川区作新台5丁目4番1号
担 当 部 門 : 開発営業部
電 話 番 号 : 043-259-9461
F A X 番 号 : 043-259-9571
緊 急 連 絡 先 : 043-259-9461
推 奨 用 途 : ダクトフランジ用ガスケット
整 理 番 号 : 0018

2. 危険有害性の要約

無機繊維と有機材料の混合部分

分類の名称 : 分類基準に該当しない
危険性 : 特に無し
有害性 : 目、皮膚などに触れたとき刺激性を受けることがある。
粉塵を長時間にわたり多量に吸引したとき、
呼吸器に影響を受けることがある。
環境影響 : 該当無し

表面化粧部分

分類の名称 : 該当しない
危険性 : 特に無し。但し、着火源があれば燃える。
有害性 : 燃焼・溶融などの高温で、アセトアルデヒドなどの有害ガスが発生
する可能性がある。
環境影響 : 知見無し
製品の分類 : 消防法 指定可燃物

簡易接着部分

分類の名称 : 引火性液体、急性毒性物質、そのほかの有害性物質

危険性	: 揮発性、引火性の強い有機溶剤を使用した粘調液体で、常温で蒸気を発散、発散した蒸気は空気より重く低いところに滞留し、空気と一定の割合で混合されると爆発性混合ガスになる。
有害性	: 蒸気は、目、鼻、喉を刺激することがある。有機溶剤中毒予防規則に従ってください。
環境影響	: 知見無し

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名 繊維部分 : 無機繊維と有機材料の混合
 表面化粧 : ポリエステル繊維不織布
 簡易接着部分 : アクリル樹脂系粘着剤
 剥離紙部分 : ポリエチレン及びシリコーン皮膜紙

繊維部分構成比及び名称 : ロックウール繊維	78.0%
: ガラス繊維	8.0%
: パルプ	2.0%
: アクリル樹脂	11.3%
: 硫酸アルミニウム	0.5%
: ポリアクリルアミド	0.2%

ロックウール繊維と有機材料の混合部分

成分及び含有量

ロックウール繊維 : フェロニッケルスラグ	100%
官報公示整理番号 : 該当無し	
CAS No. : -	
国連分類—国連番号 : 該当無し	
ガラス繊維 : E ガラス	100%
官報公示整理番号 : 該当無し	
CAS No. : 65997-17-3	
国連分類—国連番号 : 該当無し	
パルプ : セルロース	100%
CAS No. : -	
国連分類—国連番号 : 該当無し	

アクリル樹脂：アクリル共重合体	100%
CAS No.：有り	
国連分類—国連番号：該当無し	
硫酸アルミニウム： $(Al_2(SO_4)_3)$	100%
CAS No.：10043-01-3	
国連分類—国連番号：該当無し	
ポリアクリルアミド：-	100%
CAS No.：-	
国連分類—国連番号：該当無し	

表面化粧部分

成分及び含有量

ポリエステル繊維不織布：レーヨン	100%
別名「ポリエチレンテレフタレート (PET)」	
CAS NO.：25038-59-9	
国連分類—国連番号：該当無し	

4.応急措置

- 目に入った場合：こすらず異物感が無くなるまで清水で洗浄し、必要に応じて医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：水または微温湯で洗浄した後、石鹼でよく洗う。
- 吸入した場合：清浄な水でうがい、洗浄などを行い除去する。(一般の異物と同様) 場合によっては医師の診断を受ける。高濃度の溶剤ガスを吸入すると吐き気や頭痛を催すことがあり、この場合は直ちに空気の清浄な場所へ移動し、医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：多量に飲み込んだ場合は、吐かせた後、医師の手当てを受ける。

5.火災時の措置

- 消火方法：空気呼吸器を着用して消化に当たる。
また、粘着剤部分は延焼し易いので、火元への供給を断ち風上より消火活動を行う。
- 消化剤：散水、ドライケミカル、泡、炭酸ガス
※消化時、有毒性ガスの発生の恐れがある為、自給式の呼吸装置が望ましい。

6.漏出時の措置

包装（梱包）が破損して繊維部分が露出または、放出等した場合には元の包装に戻し、破損部分を粘着テープで補修するか、または同等の再包装を行なう。但し、措置する際に飛散繊維の吸引を避ける為「暴露防止措置」の保護具を装着すること。

7.取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- : 取扱いは火気厳禁とし、通風、換気を良くし発散を出来るだけ抑え作業環境を許容濃度以下に保つよう努めること。
 - : 取扱いは保護具（ゴム手袋・保護眼鏡・保護マスク・安全靴・作業着など）を着用すること。
 - : 消防法、労働安全衛生法など、関連法令の定めるところに従うこと。
 - : 雨水などがかからないように保管をして下さい。
- 製品
- : 取扱い場所周辺の火気使用を禁止し、静電気、衝撃火花などによる着火源が生じないように注意をする。
 - : 直接口に入れたりしない。
 - : 摩擦などによる静電気ショックや静電気障害に注意する。
 - : 輸送あるいは保管時、荷崩れ防止策を講じるようにする。多段に積むと荷崩れを起こしやすく、思わぬ怪我をすることがある。
- 保管
- : 直射日光、水漏れ、急激な温度変化を避け、火気源の無い場所に保管する。
 - : 一定の決められた場所に保管する。
 - : 雨、風の当たらないところに保管する。梱包の破れなどによる製品の飛散を防止する。
-

8.暴露防止措置及び保護措置

- 管理濃度 : 2.9mg/m³ (ロックウール繊維)
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 (1995年度版) 1mg/m³ (吸引性粉塵)
- 設備対策 : 局所排気装置、除塵装置 (バッグフィルター) の設置を洗顔、洗身、うがい、更衣設備、洗濯設備などの設置が望ましい。
- 保護具 : 繊維飛散の発生が防止できない時は、呼吸保護具を着用する必要がある。呼吸保護具としては、濃度に応じて国家検定を受けた、フィルターの取替えができるタイプまたは、使い捨て式防塵マスクを選定する。また、保護眼鏡、手袋、作業衣は、必要に応じて作業に適した保護具を使用すること。
- 管理濃度(アクリル樹脂系粘着剤)
- : 酢酸エチル 400ppm

許容濃度（日本産業衛生学会）：酢酸エチル 200ppm(720mg/m³)

ACGIH：酢酸ビニルモノマー 10ppm(35mg/m³)

：酢酸エチル 400ppm(1440mg/m³)

9. 物理的及び科学的性質

ロックウール繊維

外観	： 淡青
揮発性	： 無し
溶解度	： 水にほとんど溶けない
比重	： 0.20～0.25
腐食性	： 無し
引火点	： 無し
発火点	： 無し
爆発限界	： 無し
発火性	： 無し
酸化性	： 無し
自己反応性・爆発性	： 無し
粉塵爆発性	： 無し

ガラス繊維

外観	： 白色
揮発性	： 無し
溶解度	： 水にほとんど溶けない
腐食性	： 無し
引火点	： 無し
発火点	： 無し
爆発限界	： 無し
発火性	： 無し
酸化性	： 無し
自己反応性・爆発性	： 無し
粉塵爆発性	： 無し

ポリエステル布織布

外観	： 白色
揮発性	： 無し
溶解度	： 水に溶けない
密度	： 1.35～1.40 g/m ³ (23℃)

融点	: 約 255°C~260°C
分解温度	: 480°C以上
引火点	: 同上
発火点	: 同上

アクリル樹脂系粘着剤

外観	: 淡黄色透明
蒸気圧	: 95mmHg (25°C) 酢酸エチル
沸点	: 77.1°C 酢酸エチル
溶解度	: 水に溶けない

10. 安定性及び反応性

ロックウール繊維

- 安定性 : 通常の取扱いにおいて安定。
 反応性 : 酸と若干反応して水素ガスを発生する。

ガラス繊維

- 安定性 : 通常 of 取扱いにおいて安定。
 反応性 : 標準状態では危険な反応はない。
 危険有害な分解生成物 : 燃焼や加熱により二酸化炭素、一酸化炭素ガスが発生する。

ポリエステル不織布

- 安定性 : 通常 of 取扱いにおいて安定。
 反応性 : 標準状態では危険な反応はない。

11. 有害性情報

無機繊維及びポリエステル不織布

刺激性	: 繊維が目に入った場合、物理的な刺激作用がある。 : 皮膚に付着した場合、かゆみや紅斑を生じることがあるが、一過性で慢性の障害を生じることはないとされている。
慢性毒性	: 発生する粉塵中に吸入性繊維が含まれるので、長時間にわたり多量に吸入すると、呼吸器系障害の生じる恐れがある。
腐食性	: 知見無し
感作性	: 知見無し
急性毒性	: 知見無し
がん原生	: 知見無し
変異原性	: 知見無し

生殖毒性 : 知見無し
 催奇形性 : 知見無し
 その他 (水と反応し有害ガスを発生するなどを含む) : ロックウール

アクリル樹脂系粘着剤

急毒性 : LD₅₀ (経口) ラット 2920mg/kg (酢酸ビニルモノマー)
 : LC₅₀ (吸入) ラット 11400mg/m³/4H 酢酸ビニルモノマー)
 : LD₅₀ (皮膚) ラビット 2335mg/kg (酢酸ビニルモノマー)
 : LD₅₀ (経口) ラット 5620mg/kg (酢酸エチル)
 : LC₅₀ (吸入) ラット 200000mg/m³ (酢酸エチル)
 : LD₅₀ (皮膚) ラビット >20ml/kg (酢酸エチル)
 : LD₅₀ (経口) ラット 2200mg/kg (メチルシクロヘキサン)

刺激性 : 目・鼻・喉を刺激します。

変異原性 : 含有する酢酸ビニルモノマーは、変異原性有り。(人遺伝子へ、影
 する可能性有り)

12. 環境影響情報

分離性 : 知見無し
 残留性・分離性 : 環境中で、長時間残留すると考えられる。
 蓄積性 : 知見無し
 魚毒性 : TLM₄₈ メダカ 5ppm (メチルシクロヘキサン)
 : TLM₉₆ コイ 530ppm (酢酸エチル)
 その他 : 知見無し

13. 破棄上の注意

廃棄する場合は、周辺に繊維が飛散しないように注意し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)の区分に従って処分すること。

公認の産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、その団体に委託して処理することも出来る。

14. 輸送上の注意

輸送中に包装などが破損した場合は、繊維の飛散がないようにする。

転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を行う。

15.適用法令

無機繊維

粉塵障害防止規則

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令

ポリエステル不織布

消防法指定可燃物

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令

アクリル樹脂系粘着剤

消防法（危険物第四類第一石油類）

安衛法有機溶剤中毒予防規則（第2種有機溶剤）

安衛法57条表示物質、安衛法施行令第一危険物

労働省平成9年指針告示7号物質

16.その他の情報

この安全データシートは工業的用途において一般的な使用方法、取扱い等を前提に作成したものです。製品をより安全にご使用していただく為の事項をまとめたものです。

ご参照の上使用者の責任において適正な取り扱いをお願いします。
